

第5回海洋深層水利用学会賞（2018年度）

## 海洋深層水をベースにした機能性化粧品の開発と普及

大道 敦<sup>1</sup>

第22回 海洋深層水利用学会全国大会2018韓国大会で、2018年度海洋深層水利用学会賞をいただきました。

[海洋深層水をベースにした機能性化粧品の開発と普及]により海洋深層水利用に著しく貢献されたとの表彰でした。2000年に沖縄県海洋深層水研究所が開設したと同時に化粧品の開発がスタートしまして翌年には化粧品製造、販売の会社（株式会社ポイントピュール）を設立しました。

それまで、私は地元 久米島で理容、美容室を経営し、または技術者として現場にも出てました。その頃化粧品業界では全成分表示することが義務付けられました。

化粧水、シャンプー、美容液等、ほとんどの商品は原料が水で占められていました。製造メーカーに水の出所を問い合わせても返事がありませんでした。後でわかったことが、ほとんどのメーカーが水道水をろ過して使用していました。そこで主となる水を、海洋深層水で製造することで他社商品と差別化が出来るかと研究を開始しました。

最初に苦労したのはいくら良いとされている海洋深層水でも材が混ざらないので色々と工夫しまして、海洋深層水から化粧品及び医薬部外品の水、ミネラル、塩、に分けて商品ごとに再ブレンドする方法を確立しました。

特に苦汁と言われるミネラルから塩（NaCl）とマグネシウム等の比率の調整に苦労しました。最初は自社ブランドを立ち上げて販売してましたが、マーケティング上手くいかず、かなり苦戦しましたが、設立3年目からはOEM（相手先商品）に方針を変えました。

沖縄久米島海洋深層水と沖縄素材の原料。沖縄は紫外線が強く、抗酸化作用の化粧品素材が約30種類以上もあり、これもいい追い風になりました。

これまで18年間で、約180社の企画製造、現在は約80社ほどの化粧品の製造開発をしています。小ロットからの製造が多く、年間10社ほどの化粧品会社の立ち上げに協力しています。

最近では植物性原料、海洋成分にこだわった天然由来化粧品や機能性成分と海洋深層水との組み合わせの新規開発にこだわってきました。

環境ホルモンの汚染が少ない、海洋深層水の安心安全の水扱いから、化粧品原料水としての機能性も分かってきました（コラーゲンの合成作用）。

海洋深層水と医薬部外品の美白剤、育毛剤などが最近の研究開発テーマで、色々な商品も開発してきました。

沖縄の離島にもかかわらず、全国から化粧品の製造依頼があるのは弊社の取り組み等が評価されて来たと思います。

地元久米島に研究と製造の拠点を置き、現在の社員は約40名です、今年に京都営業所、東京営業所も開設しました。

弊社の現在の取り組み

- (1) 工場を使った排水は、陸上で完全にろ過してから流す（環境対策）
- (2) 太陽光発電 自然エネルギーの研究（最終的には温度差発電）
- (3) 売り上げの一部を社団法人 海を守る会に寄付
- (4) 自社での化粧品原料の開発（沖縄産の植物、海洋成分）

<sup>1</sup> 株式会社ポイントピュール 代表取締役社長（〒901-3104 沖縄県島尻郡久米島町字真謝486-12）

(5) JIS認定の自社農園，深層水オーガニックハーブ原料の開発，販売

\* 受賞歴

2015 がんばる中小企業・小規模事業者300社選定証  
2017 地域未来牽引企業認定証  
2018 ものづくり日本大賞優秀賞  
2018 海洋深層水利用学会賞

\* 取得認証

2016 ローカルハラル  
2019 ISO9001

特に最近では海外からの取引が増えてきました。沖縄の地理的優位性と共に、彼らが求める日本製の安心，安全，品質の良さに加えて海洋深層水化粧品が注目されてきて，毎月海外から久米島工場の視察があります。

海外は韓国，台湾，香港，中国，が主です。

\* 国内販売の増と海外需要に答える為に，今年から増産に向けて工場の整備を進めています。現在の生産量月15万本から30万本へと工場の拡張も視野に入れて投資をしています。

2019年度は，これまで以上に研究，生産体制を整えて国内外に海洋深層水の化粧品を普及していきたいと思います。」